

幸 福 上 限 説



赤葦は俺より
冷静で、
賢くて、

…あの、
木兎さん…

後輩で副将なのに
俺より頼りにされてる
場面とかもあって、

—だから

今日は俺に
気い使ったりとか
そういうのは
いらないんで、

…ちょっと
痛いくらいで
大丈夫なんで

俺のこと酷く
抱いて下さい

……は？

な、

なんで?!

だから、
突然こんな事
言い出したのも
きつと凄いな
理由がある

はあ、

なんで……って、
何て説明すれば
いいのかわからない
難しいんですけど……

最近何もかも
上手くいってて……
それが逆に
不安なんです

……へ？

いい事ばかり続くと
その分後で
悪い事が起きる気が
することってないですか？

そ、そう？

いや……中学のころ
そういう事があって
バレーとか
勉強との両立とか
色々上手くいってて、

格上の相手に勝てるように
なったりして、
チームもすごく雰囲気
俺自身監督に褒められる事も
多くなったりして
まあ順風満帆だったんですけど、

ちょっと身内で
いざこざがあって
バタバタしてるなあ
とか思ってたなら、

そこから
あれよあれよという間に
嫌なことが立て続けに
起きて……

なんか……
幸せばかり続いてた
報いを受けたような
気分になって……

それで、
今、まさに
その時みたい
にないですか？

部活もいい状態で、
新体制のチームで、
全国にも出場できて、

その……
木兎さんの事も……
正直男同士で
上手くいくなんて
思ってたかったし……
なのにこんな……

だから
不安なんです

で、それで
なんで赤葦は
酷く抱かれないの

そ、そういうもん？！

っていうか
俺どうしたら良い？！
あんまりじめるのとか
得意じゃないけど？！

そうですね……
まあ適当に慣らして
適当にイってくれれば……

あ、でも勝手に
動いちゃいそうなんで
腕でも縛っといた方が
いいかもしれないです

今のうちに
痛い目とけば
幸せ続きの報いを
受けなくて済むかな
って

え
?!?!

ま、まじで……？
いいの……うう？

はい
部活に支障が出ない
程度なら痛くても
大丈夫なんで

は……

ホントにもう
挿れていいの？

……どうぞ

あ、赤葦
痛い？！

んっ
！っい

大丈夫です

赤葦のも
触ろっか？

っ触んなくて
いいです、

それじゃ
意味ないんで

でもそれじゃ
お前のこと
オナホ扱いしてる
みてーじゃん

オナホって……
……ああでも、
そのくらの
扱いの方が
ちようといいで

あれ、？

まあ：血とかは
出さないし
大丈夫だとは思うけど
あんまヤバそう
だったらちゃんと

よ

言え

んうっ！

あ

は

腰浮いてる

気持ちいいことは
気持ちいい…のか？

……っ！

はっ

っあ
あの

もっとも
動いても
大丈夫

なんで

ん



空いきっ

はっ

うあ

んっ

うわっ

締ま

る

はあ

って感じが……

ヤバイ

これは

『無理やり
犯されたのに、
体はめちゃくちゃ
反応して
しまいました』

……なんか

はあ

めちやくちや
興奮する。

て、
やっぱ
マズいよなあ

?何が

なあお前らって
いい事ばっか続くと
不安になったりする?

恵まれすぎてこの後
何か不幸な事が
起きるんじゃないか?!

みたいなの

あーいー
分らないでもない

つーか
木兎にしては
繊細な事
考えてんじゃん

どうしたんだよ

いや、俺じゃなくて
赤葦がそんなこと
言ってる

まあ俺はよく
分かんなかったんだけど

なんか赤葦
らしいっちゃ
赤葦らしいよな
そういう風に
考えるのは

じゃあ何?
赤葦は現状が
幸せすぎて
不安に
なってるの?

あーうん
そうみたい



そうだよな、やっぱ赤葦の考えすぎなんだ。だから、



そうですね……
今日は俺が
全部動くんで、
木兎さんは
寝たままで
いいですよ、

最初から
最後まで
全部俺が
やります

本当は死ぬほど
嫌ですけど、
まあその位が
丁度いいので

赤葦が相変わらずこんなこと言ってて、それで俺が気持ちいい思いをしても何も不幸なことがおきるわけじゃない！



……はあ

あー！
最っ高

いい眺め

そういえば
赤葦は出さなく
いいの？

この前も
最後まで
イかなかった

よく分かねーけど
これは赤葦が
望んだことだし

それで俺も
良い思いができて

お互い満足
できてるなら
やっぱり何も
問題ないな!



赤葦じゃねーけど

俺も最近
だいたい事続き

バレも恋も
絶好調

光太郎ー！
さっさとお風呂
入って頂戴ー！

はーい

そろそろ
寝るか

監督…？





この度は多大な
ご迷惑を
お掛けしてしまい…

まさか先輩達にも
連絡がいつてるとは……

いやまあ
無事で
良かったじゃん

つーか
連絡もしない、
出来ないと、
で夜遅くまで
帰ってこないって
何があったんだよ？

……
実は

バスで帰宅途中に
眠りこけてしまい
そのまま終点まで行って
しまったんですけど、
まあでも聞いたことある
土地名だったし、
歩いて帰れるかなと思って
進んでみたものの
家の定…というか
ご想像通り盛大に迷って
しまっ

携帯の充電もない
充電器を買おうにも
コンビニも見当たらない
というかひと気もないので
道も尋ねようがない…
と言う感じで

それでも誰か見つければ
なんとかなるだろうと
何となく歩いてたんですが
人を見つかるまでにも
相当時間がかかってしまい
心配した母が学校に連絡を
入れたようで……

ご覧の通りですね。

……
……
……
赤葦は

以前から
良い出来事が
あると少し
浮ついて
注意力散漫
になるような
感じがあった…

そう？
あ、つーか
この前木兎に
言おうと
してたのって
その話？

ああ…

とは言え赤葦は
普段がしっかり
し過ぎていて
このくらいの方が
バランスが
取れている気もする

え、この前って
何の話ですか…？

木兎さんまた
何か余計な事
言ってる

赤葦！！



ゴメン赤葦!!!

は？

俺……！
せっかくお前がえっちで
我慢して色々
頑張ってくれたのに

ホントは俺……
赤葦のその姿に
めちやくちや
興奮して……！

勝手に
ラッキーだとか
幸せだない
とか思ってた！



はは……

ほら、
やっぱり……



でも赤葦の
言う通りだった！
俺に幸せな事が
続き過ぎてたから
赤葦に何か
あつたんじや
ないかって
めちやくちや
心配して……！



は？
あんたまた人前で
何言ってる……



で、

幸せ続きの
報いは
受けることに
なるんですよ……



R18

This book is for AdultOnly.
本誌は成人向けです。18歳未満の方の所持閲覧を堅く禁止します。

幸 福 上 限 説